

学会だより

2002年4月～2003年3月

〈人文学会研究会〉

第1回人文学会 一月例研究会—

6月20日(木) A館4階 共同研究室 教授会終了後

報告者 鶴丸 俊明 氏 (人文学部・助教授)

テーマ 「旧石器時代の動向」

報告者 白杵 勲 氏 (人文学部・助教授)

テーマ 「考古学から見た古代・中世の極東」

第2回人文学会研究会 一月例研究会—

7月18日(木) A館4階 共同研究室 教授会終了後

報告者 松川 敏道 氏 (人文学部・助教授)

テーマ 「障害者施設における虐待問題」

報告者 橋本 忠行 氏 (人文学部・講師)

テーマ 「映画とカウンセリング」

第3回人文学会研究会 —留研報告会—

12月19日(木) A館4階 共同研究室 教授会終了後

報告者 菅原 秀二 氏 (人文学部・助教授)

テーマ 「イギリス再訪 —レスターとロンドン—」

著書・論文・翻訳など (アイウエオ順)

岩壁 茂・(訳・解説) 「心理療法の構造：アメリカ心理学会による12の理論の解説書」誠信書房, 2003年

(監修・訳)・岩壁沙羅(訳) APAアメリカ心理学会心理療法ビデオシリーズ「心理療法実践的トレーニング編」全2巻, 丸善・日本心理療法研究所。[原題：APA psychotherapy videotape series : Responding therapeutically to patient anger. Responding therapeutically to patient expression of sexual attraction. Washington, DC : American Psychological Association.] 2003年

(共同監修・訳) 重松・マーフィー・ステイブ・岩壁茂：心理APAアメリカ心理学会心理療法ビデオシリーズⅡ全12巻：心理療法体系。丸善・日本心理療法研究所。[原題：APA psychotherapy video series I: Systems of psychotherapy. Washington, DC: American Psychological Association.] 2002年

白杵 勲・(著書等) 「キトラ古墳石槨内部撮影調査」『歴史と地理』第555号, 2002年6月

- 「遺跡の復原を考える」『フォーラム人文』第5号, 2003年2月
- 「ニコラエフスク空港1遺跡の竪穴住居址と出土資料」『北海道大学総合博物館研究報告』第1号, 2003年3月
- (著書等)「キトラ古墳」「古墳時代の最新情報」「発掘された食べ物」『発掘された日本列島2002 新発見考古速報』朝日新聞社, 2002年6月
- 内田 司・(共編著)『生活の公共性化と地域社会再生』[北爪真佐夫との共編]アーバンプロ出版センター, 2003年1月
- (論文)「社会的再生産よりみた地域社会論(7)—新しい『都市』と『農村』の関係を求めて—」[札幌学院大学人文学会編『札幌学院大学人文学会紀要』第72号, 2002年12月]
- 奥田 統己・(分担執筆)「語り継がれる歴史と時間—アイヌの歴史認識を手がかりとして」『あらたな歴史へ—いくつもの日本II』[赤坂憲雄, 中村生雄, 原田信男, 三浦佑之編, 岩波書店, 2002年12月]
- (共編)『アイヌ語静内方言の音声資料—田村すず子採録 織田ステノさんと虎尾ハルさんの口頭文芸と会話』(文部科学省科学研究費補助金特定領域研究(A)「消滅に瀕した言語にかんする緊急調査・研究」成果報告書)[林誠・田村すず子との共編]大阪学院大学, 2003年3月
- (分担執筆)「インタビュー調査と『事実』—一人が人の話を聞くということ—」『フォーラム 人文』5号 [札幌学院大学人文学部, 2003年3月]
- (論文)「アイヌ—6は『神聖な数』か」『考古学ジャーナル』500号, 2003年3月
- 奥谷 浩一・(論文)「プレスナーの哲学的人間学における位置性の理論(4)」, 『札幌学院大学人文学会紀要』第72号, 2002年12月
- (論文)「プレスナーの哲学的人間学における位置性の理論(5)」, 『札幌学院大学人文学会紀要』第73号, 2003年3月
- (巻頭言)「生物多様性の危機の時代に」, 札幌唯物論研究会『唯物論』第47号, 2002年10月
- (談話記録)「札幌学院大学アクティブセンター訪問記録」, 北海道大学大学院教育学研究科教育計画講座高等教育研究グループ編『高等継続教育研究』第1号, 2002年4月
- (対談)「奥谷浩一人文学部教授に聞く」, 『札幌学院評論』第26号, 2003年3月
- (報告)「札幌学院大学2002年度コミュニティ・カレッジを終えて」, 『札幌学院評論』第26号, 2003年3月
- 酒井 恵真・(分担執筆)「北海道地域社会の展開と地域再生の課題」(北爪真佐夫・内田司編)『生活の公共性化と地域社会の再生』2003年1月, アーバンプロ出版センター

- (編)『北海道と沖縄』(札幌学院大学人文学部北海道文化論シリーズ) 2003年3月, 札幌学院大学生協同組合
- 菅原 秀二・(共訳書)『女は男に従うもの?—近世イギリス女性の日常生活』[スーザン・ハル著, 佐藤清隆, 滝口晴生との共訳] 刀水書房, 2003年3月
- 坪井 主税・(共訳書)『暴走するアメリカの世紀—平和学は提言する—』[Paul Rogers 著, 岡本三夫監訳・君島東彦他との共訳] 法律文化社, 2003年8月
- 徳田 仁子・(分担執筆)第11章「保護者に対する援助」[一丸藤太郎・菅野信夫編, MINERVA 教職講座 第10巻「学校教育相談」ミネルヴァ書房, 平成14年4月]
 (論文)「クライアントの成長を促すセラピストの主体的関わり—思春期臨床を中心として—」『札幌学院大学心理臨床センター紀要』第2号, 平成14年4月
 (論文)「相談室運営のポイント—学校で相談活動を生かすために—」『児童心理』第56巻第12号, 平成14年8月
 (書評)「私の注目! 2001~2002」『臨床心理学』第3巻第1号, 平成15年1月
- 富田 充保・(論文)「今日の子ども社会における暴力化への道のり」『教育』677号, 国土社, 2002年6月
 (書評)「教育固有の相における虐待への支援・援助とは」『教育』682号, 2002年11月
- 中原 睦美・(論文)「受診が著しく遅延した重症局所進行乳癌患者の心理社会的背景の検討—依存のあり方と居場所感をめぐって—」『心理臨床学研究』20巻1号, 2002年4月
- 橋本 忠行・(分担執筆)「友達との関係に悩み不登校となった中学生男児が, 登校して自信を回復するまで」川崎医療福祉大学心理教育相談室年報4, 11-21, 2002年9月
 石垣明美(川崎医療福祉大学大学院)・橋本忠行
 (分担執筆)「軽度発達障害が疑われる青年期女子との面接過程—アニメの世界に居場所を求めて—」川崎医療福祉大学心理教育相談室年報4, 23-37, 2002年9月
 河本麻衣子(川崎医療福祉大学大学院)・橋本忠行
 (分担執筆)「対人不安が強く, 集団になじめない中学女子のロールシャッハ・テスト」川崎医療福祉大学心理教育相談室年報4, 57-69, 2002年9月
 中村知子(川崎医療福祉大学大学院)・橋本忠行
 (分担執筆)「とじこもりがち不登校女子生徒との面接過程—現実の対人関係とインターネットでのコミュニケーションのずれについて—」川崎医療福祉大学心理教育相談室年報4, 79-92, 2002年9月
 西山温美(川崎医療福祉大学大学院)・橋本忠行

- 平体 由美・「20世紀初頭の合衆国における National Problems と二元的連邦制の価値的役割」
『札幌学院大学人文学紀要』第73号, 2003年3月
- 廣川 和市・(その他)「斎藤喜博島小学校長就任五十周年によせて」『事実と創造』No.256,
2002年9月
(その他)「教育の展望と教育的価値(その3)教育の展望と教育的価値」『SGU
教師教育研究』[札幌学院大学], 2003年3月
- 布施 晶子・(分担執筆)「戦後日本社会の発展と家族の変容」『日本家族史論集6/家族観の
変遷』(再録)吉川弘文館, 2002年8月
(分担執筆)「ナイロビ NGO フォーラムへの報告・日本における婦人労働者の
実情」女性労働問題研究会編『女性労働・20世紀から21世紀へ』(再録)青木書店,
2002年9月
(論文)「北海道の家族—第2次世界大戦後の変化を中心に—」『現代社会学研究』
Vol.15北海道社会学会, 2002年7月
(論文)「Working Parents and Childcare (2)—A Comparative Study between the
U.K. and Japan—」『札幌学院大学人文学紀要』第72号札幌学院大学人文学会, 2002
年12月
- 船津 功・(分担執筆)「第一章 二級町村制の実施と標茶村への改称」(永井秀夫氏と共著)
『標茶町史』第2巻〔標茶町〕2002年4月
(論文)「史料と史実:坂本竜馬の暗殺現場を再現する」『フォーラム人文第5号
総合テーマ 事実のゆらぎ』札幌学院大学人文学部, 2003年3月
(論文)「明治初期,根室住民の自立と地域づくり」『根室市博物館開設準備室紀
要』第17号, 2003年3月
- 松本伊智朗・(翻訳)「子ども保護のためのワーキング・トゥギャザー 児童虐待対応のイギ
リス政府ガイドライン」イギリス保健省他,屋代通子と共訳,2002年6月,医学
書院
(解説論文)「イギリスにおける子ども保護とワーキング・トゥギャザー」イギ
リス保健省他「子ども保護のためのワーキング・トゥギャザー」2002年6月,医
学書院
(論文)「児童養護問題と社会的養護の課題」庄司他編「家族・児童福祉(改
訂版)」2002年9月,有斐閣
(小論文)「児童虐待防止活動と地域におけるネットワーク・連携」季刊「児童
養護」第33巻第2号,2002年11月
(辞典)「児童自立支援施設」「児童自立支援専門員」「養子縁組」「国際家族年」
社会福祉辞典,大月書店,2002年10月

(報告要旨) シンポジウム「虐待の早期対応 危機介入ネットワーク」2001年度
北海道子ども学会, 北海道子ども学研究 Vol. 6, 2002年

(報告書)「育児をめぐる家族関係と児童虐待に関する研究Ⅱ」北海道における
少子化に関する研究 Vol. 5, 北海道青少年育成協会, 2003年3月

舩田 弘子・(論文)「ジェンダー・結婚・家族に関する知識及び意見の違いと『結婚後の姓
の変更』への賛否との関連について—『姓の変更』賛否両群の比較から—」『仙
台白百合女子大学紀要』第7号, 2003年1月31日

新田 雅子・「在宅医療における患者・家族・開業医の相互関係分析—医療の日常化と自己組
織性の観点から」『保健医療社会学論集』13巻1号, 2002年6月

安岡 譽・(論文) 安岡 譽(単著)「支えることと見守ること—ひとりではいられる能力の
発達への援助—」(外ノ池隆史の論文:「自殺企図を繰り返す境界例」へのコメ
ント),『精神分析研究』第46巻第2号, 2002年4月25日

(論文) 安岡 譽(単著)「心気症状の意味するもの」(中本智恵美の論文:「あ
る心気症患者との精神療法—患者の対象支配と治療者の逆転移をめぐって—」
へのコメント),『精神分析研究』第46巻第4号, 2002年11月25日

湯本 誠・(分担執筆)「企業と地域社会—トヨタと地域社会の緊張と妥協—」『生活の公共
性化と地域社会再生』[北爪真佐夫・内田 司編, アーバンプロ出版センター, 2003
年1月] 第2章

研究発表・講演など (アイウエオ順)

岩壁 茂・(研究発表) Iwakabe, S. (2002, June). *The practice of psychotherapy in Japan: A
meta-analysis of case studies*. The Society of Psychotherapy Research 大会, サンタ
バーバラ, カリフォルニア

白杵 勲・(研究発表等)「ロシア・アムール河口部のオホーツク文化」日本考古学協会第68
回総会〔東京都立大学〕2002年5月25・26日

(研究発表等)「極東の防禦集落」古代学協会北海道支部研究例会〔北海道大学
学術交流会館〕2002年6月29日

(研究発表等)「古代末から中世期にかけての極東地域の土器」科研費(基盤C
: 企画調査)「中世考古学の総合的研究」第2回研究会議〔中央大学駿河台記念館〕
2002年9月28・29日

(研究発表等)「靺鞨女真系土器研究の課題」科研費(基盤A(1))「サハリンから
北東日本海域における古代・中世交流史の考古学的研究」第2回研究会議〔中央
大学駿河台記念館〕2003年1月25・26日

(研究発表等)「靺鞨女真系土器研究の課題」第4回北アジア調査研究報告会〔東

- 京大学文学部] 2003年2月15・16日
 (研究発表等)「女真系文化の考古学」遼金西夏史研究会第3回研究会〔龍谷大学大官学舎〕2003年3月21～23日
 (研究発表等)「噴火湾縄文シンポジウム」伊達市教育委員会〔伊達信用金庫コスモスホール〕2002年9月7日
- 奥田 統己・(研究発表)「八重九郎の英雄叙事詩—音声記録からうかがえるもの—」日本口承文芸学会第26回大会〔東京学芸大学〕2002年6月2日
 (講演)「アイヌの音楽と歌謡」講演と音楽の夕べ, 札幌学院大学〔札幌市民会館〕2002年11月7日
 (研究発表)「アイヌ文化研究の地域的拡大と従来の推論の有効性—山田孝子『アイヌ世界観』と榎森進『アイヌ民族の去就』ほかを題材に—」北方の歴史と文化を語る会第63回例会〔札幌市生涯学習総合センター〕2003年2月1日
- 奥谷 浩一・(講演)「環境倫理学の成立とその課題」, 札幌学院大学コミュニティ・カレッジ「21世紀の環境保護を考える」〔札幌学院大学社会連携センター〕2002年11月15日
 (講演)「韓国の伝統食としてのキムチ」, 札幌学院大学コミュニティ・カレッジ「韓国の言葉と文化に学ぶ」〔札幌学院大学社会連携センター〕2002年11月7日
- 工藤与志文・(研究発表)「知識の一般化可能性に及ぼす教示情報解釈の影響」北海道東北地区教授学習過程研究会7月例会〔東北大学〕2002年7月6日
 (研究発表)「小学生の植物概念理解におよぼす単元間の統合的意味づけの効果—植物のライフサイクルを用いて—」日本教育心理学会第44回総会〔熊本大学〕2002年10月12日
 (研究発表)「授業による学力形成とその変化に関する縦断的研究—小学校理科における単元進行に伴う学力差拡大の是正をめざして—」文部科学省科学研究費補助金「特定領域研究」新世紀型理数科系教育の展開研究 平成14年度研究成果報告会〔日本科学未来館〕2003年3月1日
 (研究発表)「等周長問題解決における「不活性知識」としての求積公式—大学生の事例—」第3回教授学習心理学研究会〔東北大学〕2003年3月28日
- 酒井 恵真・(研究報告)「北海道の社会学調査をふりかえって」(札幌学院大学社会・意識調査データベース研究会, 2003年3月16日)
- 菅原 秀二・(研究発表)「The Politics of a Parish in Westminster during the English Revolution」An Extra Seminar of British History in the Long 18th Century [Institute of Historical Research, University of London] 2002年9月17日
 (書評報告)「佐々木和貴編『演劇都市はパンドラの匣を開けるか』をめぐって」イギリス革命史研究会〔明治学院大学〕2003年3月26日

- 高橋 渉・（講義）「視覚生理及び病理」,平成14年度夏季免許法認定講習(盲学校教員課程),北海道教育委員会,[カデル2・7],2002年7月31日～8月1日
- （講演）「共生と社会福祉制度」,北海道教職員組合障害児学校部研修会,[北海道教育会館]2002年10月5日
- （講演）「21世紀に生きる子どもたち～今,大人に問われているもの～」,学校法人はまなす学園創立30周年記念講演会,[興部町中央公民館],2002年10月11日
- （助言）「発達に遅れのある子どもの指導」第39回北海道肢体不自由教育研究大会,[北海道網走養護学校],2002年11月7日～8日
- （講座）「障碍とは何か」,第3期市民オンブズマン養成講座,NPO法人人権擁護市民福祉オンブズマン機構・北海道,[リンケージプラザ],2002年11月13日
- （講演）「機微に添うて開く～共に創る生活・人生～」,石川県親子通所センター障害児教育公開講演会,[石川県中央病院健康教育館],2002年11月16日
- （講演）「子どもの育ちの栄養素・・?今,一度,考えてみませんか」,元町杉の子保育園研修会,[元町杉の子保育園],2002年11月19日
- （助言）「研究授業・音楽リズム」,札幌市立豊成養護学校中学部,2002年11月20日
- （講演）「ウレシパ共同作業所の療育及びオンブズマンの活動について」,白石・厚別手をつなぐ親の会講演会,[厚別区民センター],2002年11月28日
- （講演）「たとえ障害があっても自分らしく生きるということ～今,大人に問われているもの～」,第3回砂川地域療育推進協議会・講演会,[砂川市立図書館],2002年11月30日
- （講演）「子どもの理解」,はるにれ学園・お母さんの勉強会,[札幌市児童福祉総合センター]2002年12月12日
- （講演）「児童・生徒に適切な進路支援を行うためには学校や家庭で,今,何を大切にしなければならないか」,進路指導のための研修会,[北海道真駒内養護学校・体育館],2002年12月25日
- （講演）「知的障害を併せもつ視覚障害児の特性」,校内専門研修会,[北海道札幌盲学校会議室],2003年1月14日
- （講演）「地域の人々と障害者の交流について～お互いの交流を深めるために～」,清田区障害福祉関係者等ネットワーク会議研修会,[清田区役所],2003年1月27日
- （講演）「子どもの育ち・育ての条件」,札幌市かしわ学園父母研修会,2003年2月1日
- （講義）「自発を大事にする視点から見た理解」,平成14年度重度・重複障害教育コース課題別演習,[独立行政法人国立特殊教育総合研究所],2003年2月18日
- 滝沢 広忠・（講演）精神科での心理治療—サイコドラマの世界 コミュニティ・カレッジ,

札幌学院大学社会連携センター， 6月3日

（講演）ソーシャルワーク概論，2002年度手話通訳者養成講座，かでの2・7，
8月17日

（講演）医療現場においての手話通訳者のあり方，勤医協札幌病院手話通訳者研
修会，札幌市身体障害者福祉センター， 8月26日

（講演）ソーシャルワーク概論，札幌市手話通訳者養成中級講座，札幌市社会福
祉総合センター， 11月6日

（講演）“対人援助職”に必要な基本的な視点を理解する～人間理解のための必
要な視点について～，平成14年度北海道在宅介護支援センター協議会相談援助技
術向上研修会，北農建保会館， 3月19日

坪井 主税・（研究発表）「A War Museum or A Peace Museum—Some notes on the character
of the International Museum of War and Peace in Luzern—」Jan Bloch und das
Internationale Kriegs - und Friedensmuseum in Luzern : International Historical
Symposium [Armee - Ausbildungszentrum, Luzern, Switzerland] 2002年6月6～
8日。

（講演）「戦争行為に加担しない日本の平和運動の再構築」北海道自治労「平和
講座」，北海道自治労〔帯広〕2002年5月11日。他17件。

富田 充保・（シンポジウム）「どうなるの？どうするの？「学校五日制」時代」札幌子育て・
教育・文化フェスティバル2002実行委員会〔札幌市社会福祉総合センター〕2002
年10月5日

（シンポジウム）「学校五日制の下での子どもの生活と学習」北海道子どもセン
ター・北海道の教育改革をともに考える会〔しんきん建保会館〕2002年10月19日

（シンポジウム）「学校五日制の下での子どもの生活と学習」合同教育研究全道
集会実行委員会〔札幌南高校〕2002年11月9日

中原 睦美・（研究発表）「The Thinking Process and Communicating Style Categories in the
Rorschach Test (Nagoya University Edition) and Its Clinical Application」

〔Kazumi Sugimura, Yasue Takahashi, Miyako Morita, Noboru Takahashi らとの
共同研究発表〕第17回国際ロールシャッハ学会〔ローマ〕2002年9月14日

（研究発表）「ロールシャッハ・テスト教育における「テスト体験」導入の
意義（Ⅰ）—学部生による感想レポートの分析を通して」〔森田美弥子との共同
研究発表〕日本ロールシャッハ学会第6回大会〔鹿児島大学〕2002年10月12～14日

（研究発表）「ロールシャッハ・テスト教育における「テスト体験」導入の
意義（Ⅱ）—大学院生による感想レポートの分析を通して」〔森田美弥子との共
同研究発表〕日本ロールシャッハ学会第6回大会〔鹿児島大学〕2002年10月12～

14日

(研究発表) 「「社会性の未熟さ」を指摘され来談した17歳女子高生のロールシャッハ反応—contaminationを確認することの難しさを感じて—」名古屋ロールシャッハ研究会〔名古屋国際会議場〕2003年2月23日

(講演) 「隊員・職員のメンタルヘルスを考える意味について—PTSD・CISを中心に—」江別消防・江別消防協議会〔江別消防署〕2002年6月28日, 7月1日

(講演) 「隊員・職員のメンタルヘルスを考える意味について—PTSD・CISを中心に—」小樽消防研究協議会〔小樽グリーンホテル〕2002年11月1日

平体 由美・“An Incomplete Link of Protection and Education : Child Labor and a Trend Toward Nationalization in the Early Twentieth Century,” The Kyoto American Studies Summer Seminar, Center for American Studies, Ritsumeikan University, July 24-27, 2002.

「児童労働規制と国家」第36回アメリカ学会年次大会部会報告, 明治大学, 2002年6月2日

廣川 和市・「教育の内容と方法—看護実習指導を中心に—」, 平成14年度北海道地区保健師助産師看護師等実習指導者講習会, 厚生労働省北海道厚生局主催, [国立札幌病院], 2002年6月

「教育の内容と方法—看護実習指導を中心に—」, 平成14年度北海道地区保健師助産師看護師等実習指導者講習会, 北海道保健福祉部主催, [道立衛生学院], 2002年8月

D.W. ヒンクルマン・(研究発表) 「Powerpoint Projects for General English Classes」第7回全国語教育学会: CALL2002 International Conference (広島女学院大学, 広島市) 5月19日

(シンポジウム) 「Global Issues, CALL, and the Internet : Korea - Japan Exchange Programs」第7回全国語教育学会: CALL2002 International Conference (広島女学院大学, 広島市) 5月19日

(シンポジウム) 「Online Discussion Boards for English Language Education」札幌学院大学英語教育研究会: CALL2002 Workshop (札幌学院大学, 江別市) 10月26日

布施 晶子・(研究発表) 「高齢者の社会的ネットワークに関する実証的研究—北海道歌志内市における事例研究—」『現状分析・社会計画合同特別部会—家族と福祉』西日本社会学会第60回大会, 西九州大学 (佐賀県), 2002年5月12日

船津 功・(講演) 「明治20年代の小樽市民の地域運動について」小樽の史跡と歴史を考える, 小樽市教育委員会〔小樽市立交通博物館〕2002年5月

- (講演)「北海道開拓と上湧別屯田について—屯田を引きつぐもの—」第2回屯田フォーラム, 上湧別町〔上湧別町ふるさと館 JRY〕2002年9月
- (講演)「明治初期, 根室住民の自立と地域づくり」根室市博物館準備室講演会, 根室市教育委員会〔根室総合文化会館〕2002年10月
- 舩田 弘子・(研究発表)「文章読解における読者の要点判断と判断理由について」日本教育心理学会第44回総会(熊本大学)2002年10月12~14日
- (研究発表)「文章読解において『接続関係』はどのように認識されたか」北海道・東北地区教授学習過程研究会2003年2月例会(東北大学)2003年2月22日
- 松本伊智朗・(講演)「子ども虐待問題の現在とこれから」北海道医薬品配置協会創立50周年記念講演会, 4月20日, かでる2・7
- (講演)「児童虐待の実態と対応」千歳市ママさん教室, 5月17日, 9月19日, 千歳市民文化センター
- (講演)「子どもの虐待と民間団体の活動について」5月18日, 北海道子どもの虐待防止協会道北支部
- (講演)「子どもの虐待防止と機関連携について」児童虐待専門研修, 7月11日 釧路児童相談所
- (講演)「イギリスにおける子ども保護と機関連携について」保健師中堅研修, 7月16日 北海道精神保健福祉センター
- (講演)「DVの子どもへの影響」空知地区児童虐待予防・防止連絡協議会, 7月25日, 岩見沢児童相談所
- (講演)「イギリスにおける子ども保護制度の最近の動向について」9月19日 北海道子どもの虐待防止協会研究会, 北大学術交流会館
- (講演)「子どもの虐待—いま地域で出来ること」北海道子どもの虐待防止協会釧路支部総会, 9月23日
- (講演)「子どもの虐待について」岩内保健所研修会, 10月31日
- (講演)「こどもの虐待, 夫婦間暴力をめぐる諸問題」ウイメンズ・北見, 1月19日, 北見市芸術文化ホール
- (講演)「子どもの虐待について」静内町保健福祉センター研修会, 2月17日
- (講演)「子どもを虐待から守るために」深川市児童虐待防止講演会, 3月10日 プラザホテル板倉
- (講演)「ドメスティック・バイオレンス—男女共同参画への影響」男女平等参画推進空知地区フォーラム, 3月14日
- 安岡 譽・(講義)「総説・心理療法(精神療法)」, 北海道精神分析研究会主催〔実践的心理療法講座: 第1講〕, 2002年5月18日

(講演)「メンタルヘルスについて」, 札幌法務局主催 [札幌法務局・仙台法務局管内職員中等科研修], 2002年7月8日

(講演)「メンタルヘルスについて」, 札幌法務局主催 [札幌法務局管内法務局・地方法務局人権実務研修], 2002年9月5日

(講演)「発達支援に携わる人々の自己管理について」, 「心理臨床講座」実行委員会主催 [心理臨床講座], 2002年9月27日

(講演)「精神科医療の今日的課題」, 北海道看護協会主催 [北海道看護協会・看護職員研修会], 2003年1月15日

湯本 誠・ (研究発表)「新しい職業能力と職業経歴の研究に関する構想」 職業研究会 [立命館大学] 2000年7月31日

(研究発表)「企業による外国人雇用の論理」 職業研究会 [立命館大学] 2001年12月23日

(研究発表)「トヨタ労働者のキャリア形成の一端—追跡調査から—」 職業研究会 [立命館大学] 2001年12月24日

(研究発表)「自動車労働者の職業経歴—トヨタ定年退職者調査から—」 職業研究会 [立命館大学] 2003年3月2日